

あがの民商ニュース

「2019自主計算パンフ」 自主計算ノートで学習を!

全商連・新商連から「2019自主計算パンフと自主計算ノート」が届きました。今年もあと半月程となりましたが、日々の記帳はどうでしょうか。2014年から全業者記帳義務化になって4年が経過しました。

● 民商の**自主計算ノート**は**税務調査でも通用**します。集まって日々の帳簿の付け方、自主計算パンフ少しづつ読み合わせし日本の税金について話し合いましょ。

● 自主計算パンフには、「**税務調査について100の心得**」が載っています。イラスト付きで1ページでわかりやすく解説しています。(頁26です) 税務署からの連絡、訪問で慌てないために何度も読んで見て下さい。パンフ・ノートは12月中に支部・班におろします。来年出足早く集まりを持って学習をしましょう。

全商連方針学習後半

8日、忘年会を兼ねて「全商連方針」の読み合わせ学習会を行いました。

討論では、原発の問題や、空き

家や少子化、消費税の問題が話し合われました。軽減税率の問題ではキャッシュレス化での機械導入費用やクレジットカード会社への手数料(3%~8%)は零細業者はやっていけないと怒りの声があがりました。

学習会後に忘年会&カラオケを準備しましたが、話が盛り上がり誰もカラオケを歌いませんでした。



民商共済請求忘れはないでしょうか

今年もあとわずかとなりました。共済会の請求忘れていませんか?この半年(6月から11月まで)で共済請求が多くありました。共済会請求は入院3日以上連続で初日からお見舞金の請求ができます。



2019年度阿賀野市予算及び市政の要望書

1. 学校給食の地産地消を積極的に推進するとともに、給食費の保護者負担を軽減すること
2. 生活保護費削減に伴う就学援助基準の引き下げを行わず、支給基準引き上げと支給対象品目を広げること
3. 低所得者世帯に福祉灯油を支給すること
4. 医療機関に受診する際に提示する被生活保護者証を、国保証と同様のカードにすること
5. 国保人間ドックの助成を拡大すること
6. 国保税に市の一般財源を繰り入れて、子どもの均等割りを廃止すること
7. 住宅リフォーム支援事業を継続し、上限の15万円を30万円に戻すこと。商店工場リニューアル助成事業を創設すること
8. 空き家対策をさらに推進すること
9. 県地方税徴収機構から撤退し、市税務課で相談納付できるようにすること
10. 阿賀野市非核平和推進条例を制定すること。市の主催で、広島平和記念式典に参加した中学生の報告会を開催すること
11. 3年前の台風被害に匹敵する大不作となった稲作農家に対して、災害復旧支援融資への利子補給、信用保証料補助、種籾購入助成などの支援を行うこと
12. 水田基盤整備事業の農家負担軽減を図ること
13. 機械・施設整備支援事業を創設すること
14. 堆肥散布への助成制度を拡充すること
15. 深刻化している鳥獣害対策を強化し、電気柵設置などの農家・集落の取り組みを支援すること
16. うららの森情報発信館の飲食提供の早期復活をはかり、集客増を目指すこと

阿賀野市へ予算・要望ができあがりました

12月17日に市長と担当課長と来年の予算及び市政への要求と懇談を行います。要望は左記のとおりとなりました。

- 次号の商工新聞は12月24日号と31日号の合併となります。
- 今月は年末ということもあり17日から集金体制としますので、事務所を留守にすることもあります。

阿賀野民主商工会
阿賀野市南安野町一・三八
☎〇二五〇・六二七・一五八

NO 1681

商売くらし
に役立つ!
全国
商工新聞
月/500円